

# 江刺研究室(東北大)評価1位

## 産学連携特別調査

日経産業新聞の「産学連携特別調査」は企業が高く評価している大学の研究室についても聞いた。有効回答五十一社のうち、最も多くの企業から支持を得たのは東北大学の江刺研究室(江刺正喜教授)だった。このほか大阪大学の川合研究室(川合知二教授)、立命館大学の杉山研究室(杉山進教授)など産学連携の実績がある研究室が名を連ねた。同調査は大学と企業の連携が予想以上に進んでいることも浮き彫りにした。(一面参照)

江刺研究室はソニーや、術は小型燃料電池やDN 二位は阪大の川合教  
キヤノンなど大手企業か A(デオキシリボ核酸) 二位は阪大の川合教  
らの派遣研究員を積極的に チップ、光通信スイッ (産業科学ナノテクニ  
に受け入れている。「大 子など応用範囲が広いだ ジーセンター長)。超  
学の研究成果を確実に企 業の現場で活用できるよ から」類  
うにして、

# 企業

ビジネスに結び付けてもらう(江刺教授)という姿勢が高い評価を受けた。江刺教授は微小電子機械システム(MEMS)研究の草分け。「最先端の技術を応用分野まで幅広く研究していることが企業にとって魅力的(大手電機メーカー)との声が多かった。MEMS技

## 研究テーマ

関コウ採グ部し微



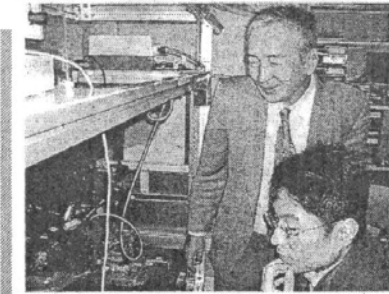
ISBN978-4-7791-1049-8

C0334 V1600E



1920334016005

彩流社  
定価(本体1600円+税)



江刺正喜教授の研究室はMEMS研究の草分け(東北大学)

企業が期待や関心を抱く「21世紀COEプログラム」の研究テーマ

研究プログラム名	大学名	企業数
1 物質機能の科学的解明 メナノテクノロジーの創出	大阪大	28

理科少年シリーズ...0

# 東北大学・江刺研究室 最強の秘密

esashi masayoshi  
江刺正喜

監修  
本間孝治  
出川通



## なぜ江刺研究室は、世界中の企業から支持されるのか?

最先端技術MEMSの世界的権威が語る  
人材育成、近代技術史と先端技術、勝つ戦略  
キーワードは「理科少年」

江刺正喜  
監修  
本間孝治  
出川通

- 001 江刺正喜教授の「理科少年」時代
- 002 江刺研究室の「強さ」
- 003 近代技術史と先端技術MEMS
- 004 MEMSビジネス

- 1 業界に伸びているビジネス
- 2 大型研究施設について
- 3 人材育成には時間がかかる
- 4 再びMEMSの特性と日本のシステムについて——総論

# 大勢の人間の努力は ひとりの天才に勝る

高柳健次郎  
テレビの父

技術コラム「若手エンジニアへのメッセージ」(江刺正喜)

<http://www.mmjp.or.jp/tmc-seminar/column/es-column/es-column.html>

54  
2009年6月出版 (彩流社)